

2017年度 基礎研修Ⅲ 開催要項

■ねらい

社会福祉士として必要な知識・技術をふまえた、実践の展開を理解する。

■到達点

- ①社会福祉士としての権利擁護実践の基礎を理解する。
- ②ソーシャルワークの理論をふまえた援助システムを理解する。
- ③地域福祉システムと実践の関係を理解する。
- ④事例研究の基礎を理解する。
- ⑤スーパービジョンを体験する。



■受講対象者

基礎研修Ⅱを修了された方および基礎研修Ⅲの一部科目を未受講の方

■受講費およびテキストについて

2017年度基礎研修Ⅲでは、日本社会福祉士会が発行している「基礎研修テキスト(上巻・下巻)」、「スーパービジョン研修テキスト」と「基礎研修Ⅲワークブック」を使用しますが、下記(A)(B)(C)の受講者種別によって受講費および必要なテキストが異なります。受講者種別ごとの受講費とテキスト代は以下のとおりです。

(A)2016年度に基礎研修Ⅱを受講修了し、各テキストを既にお持ちの方

(B)2014年度～2016年度に基礎研修Ⅱを修了したが、各テキストをお持ちでない方

(C)2014年度以降、基礎研修Ⅲの一部科目を未受講で、各テキストをお持ちでない方

	受講者種別	(A)の方	(B)の方	(C)の方
受講費	20,000円	○	○	不要
基礎研修テキスト(上巻)	2,235円	購入済み	各テキストをお持ちでない方は、購入を希望するテキストの合計金額を受講費と一緒に お振込みください。	
基礎研修テキスト(下巻)	2,235円	購入済み		
スーパービジョン研修テキスト	807円	購入済み		
基礎研修Ⅲワークブック	745円	購入済み		

各テキストを購入される方は、申込書の購入希望欄に「○」を付け、お申し込みください。

お申し込みいただいた各テキストは、研修初日にお渡しします。

■開催日に受講が出来ない場合について（九州・沖縄ブロック相互乗り入れ）

原則として、別紙に定める日程にて受講していただきます。

福岡県社会福祉士会では、基礎研修Ⅲの受講について、九州・沖縄各県で開催している同研修の相互乗り入れができるようにしています。本県の開催日と一部日程が合わない場合には、九州・沖縄各県で開催している同研修を3回まで振替受講することができます。

ただし、日程によっては、本県開催の日程科目と順番が合わず、受講できない場合もありますので、他県の受講を希望される場合には、十分に日程をご確認ください。

なお、他県において一部科目の受講をする場合、1回の受講で事務手数料2,000円が掛かります。（他県の開催日程などに関しましては、本会生涯研修センター事務局にお問い合わせください。）

■受講申し込み

①受講申込書に必要事項をご記入の上、**2017年4月14日（金）**までに、FAX か郵送にてお申し込み下さい。

②受講申し込み締め切り日までに、受講費、テキスト代をお振り込み下さい。お振り込みを確認次第、受講申し込み受理といたします。（お振り込み後キャンセルされても返金はおこないません。）

③申し込み締め切り後、受講決定通知書をお送りいたします。2017年5月8日（月）までに届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

※受講費、テキスト代は、指定口座にお振り込み下さい。（振込手数料は自己負担にてお願いします。）

■受講費振り込み先

福岡銀行 博多駅前支店

普通預金 3078404 シャ)フクオカケンシャカイフクシンカイ

20,000円+テキスト代(指定口座へ申込期日までにお振り込みください。)

■申し込み締め切り 2017年4月14日（金）

【お問い合わせ先】

公益社団法人 福岡県社会福祉士会
生涯研修センター 事務局 神（コウ）

住所：812-0011

福岡市博多区博多駅前 3-9-12

アイビーコートⅢビル 5F

TEL：092-483-2944 FAX：092-483-3037

E-mail：kensyu@facsw.or.jp

基礎研修Ⅲ 日程一覧表

開催日時		開催場所	研修番号	科目	テーマ	講義形式	時間
1日目	5月14日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修1	実践評価・ 実践研究系科目Ⅰ	・対人援助と事例研究	スタント講義	1.5
					・事例研究の基本枠組み	スタント講義	1.5
					・事例研究の方法としてのケースカンファレンス	スタント講義	3.0
①事前課題(ソーシャル理論系科目Ⅰ) ★基礎研修Ⅱ 集合研修1で実施した、ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ「実践事例演習」を改めて振り返り、「社会福祉援助の展開過程」をふまえた上で、自らが現在実践している事例のうち1つを、書式に沿って、A4用紙1~2枚程度にまとめてください。 事例の作成に当たっては、個人の要素・組織内での連携・地域連携の視点を考慮し、まとめてください。作成した課題は、実践事例演習Ⅱ報告会で、全員に発表していただきます。 現在、実務についておらず、過去に実践をしていたことのある方は、過去の実践を改めて振り返り、課題を作成してください。 今までに一度も実践経験のない方については、実践モデルのうち一つを選び、展開過程に沿って、必要とされる「価値・知識・技術」について、1200字以内にまとめてください。実践モデルは、別紙の参考『新社会福祉援助の共通基盤』上巻P253~258を参考にしてください。 作成した事前課題は、研修当日「7部」持参してください。そのうち1部は研修当日、受付で提出していただきます。				提出期限:6月11日(日)持参			
②中間課題(実践評価・実践研究系科目Ⅰ) ★「事例研究のための事例のまとめ方」「事例の経過記録」:指定のフォーマットに基づいて自身の実践事例をまとめてください。 ※実践事例がない者への課題の検討(後日、日本社会福祉士会より示される。)				提出期限:6月30日(金)(メール・郵送)			
2日目	6月11日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修2	実践評価・ 実践研究系科目Ⅰ	・事例研究のための事例のまとめ方	スタント講義	1.5
				ソーシャルワーク 理論系科目Ⅰ	・実践事例演習Ⅱ	スタント講義	3.5
③科目修了レポート(ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ) ★①実践事例演習で、他のメンバーから確認されたことを整理してください。②新たに確認できた、自らの実践における課題をあげてください。③自らの実践を改めて振り返り、ソーシャルワークの理論と実践を結びつけることの重要性について、学んだことを記載してください。				提出期限:7月14日(金)(メール・郵送)			
3日目	7月9日 9:30~17:00	クローバープラザ 506 研修室 AB	集合研修3	実践評価・ 実践研究系科目Ⅰ	・模擬事例検討会	スタント講義	4.5
④事前課題(権利擁護・法学系科目Ⅰ) ★事前学習の資料を読み、事前課題のレポートを提出する。 「意思決定の支援の必要性」についてのあなたの考えを、ホームレスを例に挙げて1,200字程度にまとめてください。その際、「判断能力、アセスメント、エンパワメント」という言葉を必ず用いてください。				提出期限:8月20日(日)持参			
⑤科目修了レポート(実践評価・実践研究系科目Ⅰ) ★「事例研究のための事例のまとめ方」「事例の経過記録」:指定のフォーマットに基づいて自身の実践事例をまとめてください。 中間課題を集合研修で相互評価してもらったうえで推敲してください				提出期限:8月25日(金)(メール・郵送)			
4日目	8月20日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修4	権利擁護・ 法学系科目Ⅰ	・意思決定の支援	スタント講義	6.0
⑥事前課題(地域開発・政策系科目Ⅰ) ★所属組織が所在する自治体で策定している地域福祉計画を読み、あなたが支援している利用者を想定しながら、 (ア)地域福祉計画等のどの部分が、利用者の生活にどのように関係しているか。 (イ)実際に支援する場合、利用者に対する支援にどのように活用できるか。 (ウ)利用者に対する支援と地域福祉計画等を結び付けて考える場合に課題となりそうなことはなにか。 について、各項目を含め、(1,200~1,500字)にまとめてください。				提出期限:9月10日(日)持参			
⑦科目修了レポート(権利擁護・法学系科目Ⅰ) ★①自分が対応する「意思決定の支援が必要な対象者」を想定し、②「意思決定の支援の必要性」の判断根拠を示したうえで、③想定される支援のプロセスを2,000字程度でまとめてください。				提出期限:9月29日(金)(メール・郵送)			
5日目	9月10日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修5	地域開発・ 政策系科目Ⅰ	・地域における福祉活動の実際1	スタント講義	6.0
⑧事前課題(サービス管理・経営系科目Ⅰ) ★事前課題シート①(様式①) ①事故とヒヤリハットの違いについて、自身の実践と照らし合わせて説明しなさい。 ②リスクマネジメントについて、自身の実践と照らし合わせて説明しなさい。 ③第三者委員と第三者評価の違いについて説明しなさい。 ★事前課題シート②(様式②) 所属組織における苦情・自己・インシデント・ヒヤリハットが発生時の対応方法(マニュアル)について調べてください。 ★事前課題シート③(様式③) 所属組織の苦情対応委員会について調べる。 第三者委員の関わりを調べる。 ★事前課題シート④(様式④) 委員会で決定した事項の周知方法について所属組織で工夫している点を調べる。				提出期限:11月19日(日)持参			
⑨中間課題(地域開発・政策系科目Ⅰ) ★①あなたが現在、支援している利用者、あるいは過去に支援していた利用者を想定しながら、ヒアリングシートを記入してください。 ★②①で作成したヒアリングシートをもとに、企画シートを作成してください。その際、企画シートの下段にある事後課題の欄は空欄のままにしてください。				提出期限:12月10日(日)持参			

開催日時		開催場所	研修番号	科目	テーマ	講義形式	時間
6日目	9月24日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修6	サービス管理・ 経営系科目 I	・社会福祉の組織と組織マネジメントの意義	スタント講義	3.0
					・情報共有・継続の仕組み、サービス評価	スタント講義	3.0
7日目	10月29日 9:30~13:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修7		・リスクマネジメント、苦情解決システム	スタント講義	3.0
8日目	11月19日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修8		・事例検討	スタント講義	5.0
⑩科目修了レポート(サービス管理・経営系科目 I)				提出期限: 12月22日(金)(メール・郵送)			
<p>★①講義・演習で学んだ「苦情対応からサービス改善への一連の流れ」を参考にして、苦情が発生した後の対応について、対応の働きかけ先・方法・役割分担(担当者)と対応時期等をレポートにまとめなさい。</p> <p>★②講義・演習を通して学んだことを参考にして、所属組織でサービス管理・サービス改善等を行う場合の課題について、800~1200字程度でまとめる。</p>							
9日目	12月10日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修9	地域開発・ 政策系科目 I	・地域における福祉活動の実際2	スタント講義	6.0
⑪事前課題(人材育成系科目 I)				提出期限: 1月14日(日)持参			
<p>★「様式第1号スーパーバイザーの自己チェックシート」を使用し、ご自身の状況について記入してください。記入方法をよく読み記入してください。ご自身を振り返る良い機会です。評価の理由等も記入してください。</p>							
⑫科目修了レポート(地域開発・政策系科目 I)				提出期限: 2月2日(金)(メール・郵送)			
<p>★①中間課題で作成した企画シートに対して、2日目の演習で助言された「より良くするための工夫」を参考に、企画シートの修正を行い「完成版」を作成してください。</p> <p>★②修正した「企画シート」をもとに、企画を具体化するための今後の方向性について500字程度でまとめてください。</p> <p>★③企画の具体化や、地域課題を解決するにあたり、あなたが所属する組織に求められている課題や今後の方向性について1200~1500字程度でまとめてください。</p>							
10日目	1月14日 9:30~13:30	クローバープラザ 501 研修室	集合研修10	人材育成系科目 I	・スーパービジョンのモデルセッション	スタント講義	4.0
⑬事前課題(人材育成系科目 I)				提出期限: 2月11日(日)持参			
<p>★①あなたの日頃の取り組みを振り返って、自己チェックシートを記入してください。また、「組織の中において」「援助者として」それぞれについて、課題と思っているところを具体的に書いて下さい。最後に全体を記入してみて気付いたことを簡単に書いて下さい。</p> <p>★②職場の研修プログラムについて企画・内容が分かるように整理したもの(所属する職場の研修体系などをほかの人に説明をすると仮定して説明資料を整理してください。①現状、②よい点・工夫している点、③課題と思われる点についても整理してください。なお、参考となる資料があれば持ってきてください。職場で研修体系等が整備されていない場合、あなたはどのように研鑽を積んでいるか説明してください。①現状、②よい点・工夫している点、③課題と思われる点についても整理してください。研修対象者はおおむね1から3年目の職員を想定してください)。</p> <p>また、職場を紹介するためのパンフレット等をご持参ください。</p> <p>★ 現在職についていない場合は、過去に働いていた職場について整理をしてください。</p> <p>★ これまで働いた経験がない場合は、どこで働きたいか、どんなワーカーになりたいか、それにはどのような研鑽を積んでいけばよいと思うかを記述してきてください。</p>							
11日目	2月11日 9:30~17:00	クローバープラザ 501 研修室	集合研修11	人材育成系科目 I	・新人教育プログラム	スタント講義	5.0
⑭科目修了レポート(人材育成系科目 I)				提出期限: 3月9日(金)(メール・郵送)			
<p>★「新人教育プログラム」における講義や演習を踏まえて、人材育成系科目 I の科目修了レポートを作成して下さい。</p>							